

令和4年2月8日

保護者各位

開新高等学校

校長 田中 満生

本校における新型コロナウイルス感染症の感染状況について（第2報）

立春の候、保護者各位におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、一向に沈静化の兆しが見られない新型コロナウイルス感染症ですが、熊本県においても、2月13日（日）まで適用されるまん延防止等重点措置の期間延長を国に申し入れる方向で検討しています。生徒・保護者の皆様におかれましても、引き続き感染予防に努めていただきますようお願いいたします。

ところで、去った1月27日に本校における新型コロナウイルス感染症の感染状況をお知らせしたところですが、その後の感染状況について第2報をお知らせします。

別添資料の通り、本校における新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は減少傾向にあります。これは、1月24日（月）から始まった分散登校と、1月27日（木）からの部活動休止等が功を奏したものと考えられます。感染経路は、感染経路不明が最も多く、次いで家庭内感染となっています。

また、新規感染者数は減少傾向にありますが、濃厚接触による登校停止の生徒は増加傾向にあります。特に、小・中学生の兄弟が陽性となり、その濃厚接触者になってしまうケースが増えてきました。小・中学生のお子様がおられるご家庭では、感染予防に特にご注意ください。

今後の学校関係の日程は、2月10日（木）まで分散登校を予定しています。ただ、まん延防止等重点措置の期間延長によってはその期間も延長される可能性があります。今後とも学校からの連絡にはご留意くださいますようお願いいたします。